

# 岡山の親子・家族に

東京藝術大学出身の若き天才たちが贈る

# スペシャルコンサート



## PROGRAM

木管五重奏・箏・尺八  
箏曲部合奏  
ワックダンス

## TOCOL

# みんなの

# 音

## 第2回

# 2022 冬

### 感染拡大防止へのご協力をお願いいたします!

館内でのマスク着用・手指の消毒など、ご自身で感染予防対策をお願いします。  
発熱、咳、くしゃみ、全身痛、下痢などの症状がある場合は、必ずご来場の前に医療機関にご相談いただき、指示に従って指定の医療機関にて受診してください。  
会場にて万が一体調が悪くなった場合、我慢なさらずに速やかに近隣のスタッフにお声がけください。



12 | Thursday  
29 | 14 時開演 能楽堂ホール tenjin9  
(13:30 開場)

● ライブ配信事業スタート記念コンサート

協力：岡山学芸館高校  
岡山学芸館清秀中学校  
ダンススタジオストンプ  
関屋琴三絃店

主催：TOCOL 一般社団法人 共催：株式会社リール

後援：岡山県 岡山市 公益社団法人岡山県文化連盟 RSK山陽放送

会場チケット ◆ 一般：500円

0歳から入場OK! 高校生または18歳以下無料です。  
\* 無料対象の方でも申込時に500円をお支払いいただきますが、当日に会場受付で全額を返金致します。  
\* 当日にご来場いただけなかった場合は返金できません。

配信チケット ◆ ライブ配信：500円

\* 無料対象外チケットです。

チケットは事前購入のみです。  
※ 購入したチケットのキャンセルおよび払い戻しはできません。

チケット購入URL ▶



クラシック音楽の室内楽に木管五重奏というジャンルがあります。19世紀ごろに確立されました。楽器の組み合わせは、フルート、オーボエ、ファゴット、クラリネット、そしてホルン。最初の4つはみな木管楽器ですが、ここになぜ金管のホルンが加わるのでしょうか？

実は管楽器のアンサンブルが盛んだった古典派音楽の時代、ホルンは常に木管楽器といっしょに演奏していました。というのも、同じ金管楽器の仲間でも、トランペットは宮廷や軍人のための高貴な楽器であり、トロンボーンには教会で演奏される神聖な楽器というイメージがあり、ホルンだけが民衆の身近な楽器として気軽に楽しめる存在だったから。もともと、木管、金管という区別がほとんど意識されていなかった時代にできあがった編成なのですが、それがいつの間にか「木管五重奏」と呼ばれるようになったというわけです。

参考資料  
「管楽器おもしろ雑学事典」ヤマハミュージックメディア



フルート  
石田 彩子 ISHIDA, Saiko

室内楽を寺本義明、三界秀実の各氏に師事。また、ジャッグズ・スーン氏のマスタークラスを受講。第2回アジアフルートコンクール第1位(日本人初)、第18回フルートコンヴェンションアンサンブルアワード部門第3位。現在、フリー奏者として、自主企画『Coto』の主催、在京オーケストラに客演、映画・ゲーム音楽等のスタジオワークなど様々な演奏活動の他、作曲活動にも従事している。



クラリネット  
西澤 いずみ NISHIZAWA, Izumi

さいたま市出身。東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程を修了。第32回ヤマハ管楽器新人演奏会出演。2016年、小澤征爾音楽塾ラヴェル歌劇「子どもと魔法」に出演。これまでにクラリネットを桜井真理、秋山かえで、三界秀実、山本正治の各氏に、室内楽を寺本義明、岡本正之、日高剛、加藤洋之、山本正治の各氏に師事。現在、フリーランスのクラリネット奏者としてオーケストラへの客演、室内楽等の演奏活動など多方面で活動している。



オーボエ  
佐竹 真登 SATAKE, Masato  
【日本フィルハーモニー交響楽団オーボエ奏者】

音楽コンクール第2位。アフィニス夏の音楽祭2018に参加。木管三重奏『Trio Cravates』メンバーとして活動。M.デッカー、ロヨナス、エシエレンベルガー、M.ブルグ各氏のマスタークラスを受講。これまでに、小畑善昭、青山聖樹の各氏に師事。神奈川フィルハーモニー管弦楽団の契約団員を経て、現在、日本フィルハーモニー交響楽団オーボエ奏者。



ホルン  
能瀬 愛加 NOSE, Aika

オーディション合格。ラドヴァン・ヴラトコヴィッチ、ウィル・サンダースの各氏のマスタークラスを受講。これまでにホルンを松田俊良、日高剛、西條貴人、伴野涼介の各氏に、室内楽を古賀慎治、日高剛、和久井仁、山本正治、岡崎耕治の各氏に師事。現在、フリーランスの奏者として都内を中心にオーケストラや室内楽、古楽など幅広く活動している。

# 箏

# 尺八

# 尺八伝



箏・筑紫会師範  
鳥越 菜々子 TORIGOE, Nanako  
【箏・三味線・編曲・作曲】

びに牧本賞受賞。第6回岡山芸術文化賞準グランプリ受賞。第20回くまもと全国邦楽コンクール優秀賞受賞。これまでに、村本歌弘、松下知代、杉本節子、深海さとみ、の各氏に師事。筑紫会箏師範及び準優秀賞受賞。筑紫会三絃師範及び最高位の優秀賞受賞(芸名鳥越歌菜)。筑紫ひなづる会、深海邦楽会、森の会、同声会に在籍。和楽器アンサンブル真秀で活動中。



尺八・琴古流大師範  
寄田 真見乃 YORITAMA, Mamino  
【古伝尺八】

令和元年度京都市芸術新人賞を受賞。プラハで開催の「Protona, reno2011」、オープンワールド型マロの「原神」のイメージ曲演奏、舞踏家田中泯の公演「音の気持とオドリ」の気持「オドリ」に出演。これまでに、谷口嘉信、二代目青木鈴慕、横山勝也、明暗流41世児島抱庵の各氏に師事。古伝尺八を唯一伝承する奏者として尺八の普及活動に努めている。

## 岡山学芸館高校 岡山学芸館清秀中学校 箏曲部

指導者  
中川 博子 先生

箏曲アカデミー岡山・岡山三協協会の会員として活動しています。この度、能楽堂ホールでの演奏の機会を頂き部員一同感謝致しております。これからもいろいろな曲に挑戦していきたいと思っております。(なかがわ・ひろこ)



川野 愛咲美

私は十七絃の音色に惹かれて箏曲部に入部しました。そして練習を積み重ねていく中で、十七絃を弾いた時の低くて重く、他の箏を引く張り響く音でなく海外の人にも聴いてもらいたい日本文化に関心を持ってもらえると思うので。(かわの・あさみ)



高津 虹胡

私は中1の時から箏曲部に所属しています。入部してからは上手く弾くことができなかったので、中川先生や先輩方のおかげで、ソコもまかせてもらえるようになりました。皆様に感動を届けるような演奏ができるよう、精一杯練習したので、最後までお楽しみください。(たかつ・にこ)



齋藤 彩名

私は2年生になってから箏曲部に入部しました。元々音楽が好きで日本の伝統的な楽器にも挑戦してみたいと思い入部し、先生のご指導のおかげでここまで続けることができました。今ではお箏が大好きです。今日私は私達らしく、皆さんに楽しんでいただける演奏を目指して頑張ります。(さいとう・あやな)



水川 美歩

私が担当するパートはメロディーになる1等なので、1音でも遅くったり遅れたりすると皆がずれてしまいます。そのため自分の音色に気を付けながら演奏しています。皆の音色が混ざってハーモニーを奏すると、とてもいい曲になるので息を合わせるように頑張りたいです。(みずかわ・みほ)



守屋 志音

私は箏曲部に入るまで箏などの日本文化に全く興味がありませんでしたが、入部してから少し興味が出てきました。箏には一度も触ったことがなかったのですが、練習していくと同時に徐々に弾けるようになって、今ではとても嬉しく感じています。(もりや・しおん)



廣瀬 絢子

私は中1の時に入部し、その時に初めて箏を触りました。祖母が箏を演奏している姿を見て「やってみようかな」という気持ちがあったのと、こんな機会が減らないことから入部を決めました。今では、演奏を褒めていただくことが多くなり、箏曲部に入ってよかったと思っています。(ひろせ・あやこ)

# Waack Dance

主に1970年代のディスコミュージックなどに合わせ、腕をしなやかに振ったり回したり、ポージング、表現力を取り入れたダンスです。

## はじめてのGirls WAACKクラス



RIKA 講師



ひなた



まなつ



ももな



ののほ



あきよ



すみれ



りあな

友  
情  
演  
出

今日は、初めてスタジオの発表会以外のイベントに出演します！ダンスを初めて約半年くらいの生徒もいますが、毎週友達と楽しく練習しています。

ショーの途中にある、1人ずつ自由に踊るソロダンスにもご注目ください！今年最後の踊り締め！緊張とワクワクの中、練習した成果をしっかりと発揮します！！応援、よろしくお願いします！



# DANCE STUDIO STOMP ダンススタジオストンプ

## 《一般社団法人 TOCOL について》

TOCOL (トール) は 2005 年、立命館大学と連携し技術研究開発ラボとして創設しました。2019 年、研究開発結果の事業化を図るため一般社団法人に改組。約 15 年培った研究開発を活かした教育教材の開発と教育コンサルティング及び企業の事業戦略立案と各種コンサルティング及び関連セミナー、イベント企画、広告戦略の立案及び制作の他、文化芸術・まちづくり等のイベント企画などの事業を行っています。

2006 年、米国 PANTONE (パントン) 社と提携。世界標準の PANTONE 色見本を使用したカラーシステムを構築し、世界初となるパントン色彩教育プログラム『色と光の能力テスト TOCOL』をスタートさせました。

2010 年、色彩教材の Web アプリケーションが『Adobe® AIR Contest 2010』で優秀賞 エンタープライズ賞を受賞。2011 年、『カラーマネジメントシステム及びプログラム』の特許を取得。2015 年には『拡張現実 (AR: Augmented Reality)』技術を利用した業界初の『AR テキスト』を発刊するなど最先端技術を駆使した教育教材の研究開発を行ってきました。世界的な照明デザイナーが団長を務める「照明探偵団」の協力のもと、個性的で文化的な地域照明の構築を目指す『あかりの国 PROJECT』もプロモートしています。

また、サステナビリティ活動やソーシャル活動を通して、誰も置き去りにしない (no one will be left behind) 持続可能な地球社会の実現のため、様々な社会的課題の解決に取り組んでいます。東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨災害などの被災地や学校への支援及びへの継続活動、災害に見舞われた地域やコロナ禍で不安を抱える子どもたちに『千の星空プロジェクト』として 1,800 台の天体望遠鏡をプレゼントしました。2021 年、非接触コンサート『和楽“千年の音”(尺八と箏の共演)』を無料開催、2021 年、2022 年と、地域の垣根を越えた住民が連携し、消防団や学校、企業など地域の様々な防災活動団体と一緒に、災害の疑似体験やセミナーで防災を学ぶ『1キロ防災』を開催。その他、小・中・高校生へのキャリア教育出前講座もっており、これらのソーシャル活動やサステナビリティ活動、学びのまち推進活動、研究開発は各マスコミでも取り上げられています。



▲Webアプリケーション (優秀賞 受賞)



▲文化・芸術 / ライブ配信



▲千の星空プロジェクト (支援活動)



▲1キロ防災 (まちづくり)